



心臓財団 季報 No.161

QUARTERLY REPORT OF JAPAN HEART FOUNDATION

November 10, 2000

財団法人日本心臓財団

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル835区-A

Tel 03-3201-0810 Fax 03-3213-3920 e-mail:info@jhf.or.jp http://www.jhf.or.jp/

本号の主な内容

2 面:平成12年度日本心臓財団研究奨励 対象研究者 / 第26回研究奨励・第9回入澤宏記念研究奨励・第13回日本アイ・ピー・エムによる研究助成 / 第5回日本心電学会学術奨励賞決まる 3 面:設立30周年記念大会開催 / 日本心臓財団へのご寄付 / エコー・ウォーカソン実行委員会より 1,551,200円 / 全国縦断ハートフェア 4 面:初めて海外留学する研究者に助成 / 心血管病の研究者に助成 / 循環器の分子生物学的研究者に助成 / 当財団の賛助会 ご支援ありがとうございます / 賛助会加入のお願い / 秋の褒章・叙勲 / 人の動き / あとがき

平成12年度日本心臓財団研究奨励

第26回研究奨励・第9回入澤宏記念研究奨励

第13回日本アイ・ピー・エムによる研究助成 16名を選考

当財団事業の柱の一つである少壮研究者を対象とする研究奨励の平成12年度事業に全国から125名の応募があり、9月27日に行われた選考委員会において次頁に掲載の16名が選考されました。

40歳未満の研究者で心臓血管病の成因、治療、予防等すべてにわたる研究領域を対象とする第26回日本心臓財団研究奨励に10名、基礎研究に取り組んでいる30歳未満の若手研究者を対象とする第9回日本心臓財団入澤宏記念研究奨励に1名、基礎研究室に所属の40歳未満の研究者を対象とする日本アイ・ピー・エムによる第13回日本心臓財団研究助成に5名が選ばれました。奨励金・助成金はそれぞれ100万円で購入式は11月24日に東京・銀行倶楽部において行われます。

日本心臓財団研究奨励は1973年に始まり、今回で330名、これまでの助成額は3億600万円となりました。若手研究者の育成に情熱を傾けられた生理学の故入澤宏先生の名を冠した研究奨励は、さらに若手の将来性のある研究者を奨励しております。1980年

から続けていただいている日本アイ・ピー・エムによる研究助成は、当初は1件500から1,000万円の大型助成でしたが、1993年から個人研究への助成に移行しました。これまでの助成件数は56件、助成額1億8,500万円となっています。

選考委員長	山口 徹	東邦大学医学部第三内科教授
選考委員	相澤 義房	新潟大学医学部第一内科教授
(五十音順)	安孫子 保	旭川医科大学名誉教授
(敬称略)	飯島 俊彦	秋田大学医学部薬理学教授
	飯野 正光	東京大学医学部薬理学教授
	上島 弘嗣	滋賀医科大学福祉保健医学教授
	北村 惣一郎	国立循環器病センター病院長
	木之下 正彦	滋賀医科大学第一内科教授
	島田 和幸	自治医科大学循環器内科教授
	杉本 恒明	関東中央病院院長
	多久 和陽	金沢大学医学部第一生理学教授
	外山 淳治	愛知県立尾張病院院長
	永井 良三	東京大学医学部循環器内科教授

平成12年度日本心臓財団研究奨励対象研究者

第26回日本心臓財団研究奨励

(五十音順・敬称略)

番号	氏名	所属	研究課題
1	加藤 規弘 (36歳)	帝京大学医学部内科講師	モデル動物を用いたmultiple risk factor症候群の遺伝的基盤の解明
2	坂巻 文雄 (38歳)	国立循環器病センター 内科心臓血管部門医員	難治性肺循環障害における炎症学的機序および肺血管内皮障害の関与の検討
3	佐田 政隆 (37歳)	東京大学医学部附属病院 循環器内科医員	トランスジェニック動物を利用した異種間心臓移植に関する研究
4	下山 晶樹 (30歳)	鳥取大学医学部第一内科医員	カルシニューリン活性化阻害による心不全治療の検討
5	竹島 浩 (39歳)	久留米大学分子生命科学研究所 細胞工学研究部門教授	ジャンクトフィリンと心臓機能
6	中山 智祥 (37歳)	日本大学医学部第二内科助手	本態性高血圧症、心筋梗塞、脳梗塞の発症に関連する候補遺伝子の検索
7	野出 孝一 (39歳)	大阪大学大学院医学系研究科 病態情報内科学研究生	内皮由来過分極因子(EDHF)の血管新生作用機構の解明と臨床応用
8	藤尾 慈 (37歳)	大阪大学医学部附属病院 循環器内科医員	心筋におけるJAK-STATシグナル伝達系の標的遺伝子の解析
9	古川 裕 (35歳)	京都大学大学院医学研究科 循環病態学医員	移植心冠動脈硬化症に対するサイトカイン/抗サイトカイン療法の開発
10	谷中 清之 (38歳)	筑波大学臨床医学系 脳神経外科講師	くも膜下出血後の脳血管攣縮における細胞障害因子に関する研究

第9回日本心臓財団入澤宏記念研究奨励

(敬称略)

番号	氏名	所属	研究課題
1	和田 有子 (28歳)	信州大学医学部第二外科大学院生	マウス移植心におけるEgr-1の発現とEgr-1アンチセンスオリゴを用いた慢性拒絶反応の抑制

第13回日本アイ・ピー・エムによる日本心臓財団研究助成

(五十音順・敬称略)

番号	氏名	所属	研究課題
1	天野 睦紀 (32歳)	奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科細胞内情報学助手	Rho/Rho-キナーゼ経路を介した血管平滑筋収縮機構の解析
2	叶 麗虹 (39歳)	群馬大学医学部薬理学研究生	ミオシン・リン酸化を伴わない血管平滑筋収縮の機序
3	水上 洋一 (38歳)	山口大学医学部第一生理学講師	心筋虚血時に分泌されるサイトカインの解析 - ゲノム情報を用いた生理活性因子の同定 -
4	八尾 厚史 (36歳)	埼玉医科大学薬理学研究生	心筋細胞筋小胞体内Ca ²⁺ 制御機構 - Ca ²⁺ 蛍光蛋白cameleonを用いた検討 -
5	吉栖 正典 (39歳)	徳島大学医学部薬理学助手	新規MAP kinase、BMK1をターゲットとした心臓リモデリングに対する新しい治療法の開発

第5回日本心電学会学術奨励賞決まる

第5回日本心電学会学術奨励賞の最優秀賞に吉田幸彦氏(名古屋大学医学部第一内科)、御手洗明香氏(長崎大学大学院医学研究科)、奨励賞に池田隆徳氏(東邦大学医学部附属大橋病院第三内科)、中島英子氏(福岡大学医学部循環器科)が選ばれました。

これは当財団の後援によるもので、対象は日本心電学会の会員で、心電学の進歩に寄与する顕著な研究を発表し、将来発展の期待される40歳未満の研究者です。

10月5日・6日の両日、東京・シェンパッハ砂防および日本海運倶楽部において、石川恭三杏林大学医学部第二内科教授を会長に第17回日本心電学会学術集會が開催され、6日の総会において授与されました。

設立30周年記念大会開催

当財団は心臓病、脳卒中などの循環器疾患の予防、制圧を目指し、1970年に発足し、本年30周年を迎えました。

現在、1年をかけ全国で記念事業を実施しております。この記念事業の一環として設立30周年記念大会を次のとおり開催いたします。

会員はじめ関係の方々にはぜひご出席ください。

記念シンポジウム

「21世紀における心・血管病制圧のために」
心臓財団の役割

主催 財団法人日本心臓財団
後援(予定) 厚生省(社)日本医師会(社)日本循環器学会
(社)日本循環器管理研究協議会 日本脳卒中学会
日時 平成13年2月5日(月)午後3時~5時
場所 経団連会館14階 経団連ホール
(東京都千代田区大手町1-9-4)

プログラム(予定)

[座長] 国立循環器病センター名誉総長 川島康生
日本心臓財団30年の活動 **日本心臓財団副会長** 春見建一
医学界の立場から **国立国際医療センター総長** 矢崎義雄
経済界の立場から
マスメディアの立場から **朝日新聞社科学部編集委員** 田辺 功
国の立場から **国立公衆衛生院院長** 小林秀資

記念式典・懇親会 午後5時~7時30分 12階 ダイアモンド・ルーム

ありがとうございました

日本心臓財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2000年8月~10月)

佐藤 薫様 東京都品川区 8万円
斉藤照子様 東京都日野市 10万円

エコー・ウォーカソン実行委員会 1,551,200円

ウォーカソン(WALKATHON)とは、「慈善活動の寄付集めのための長距離歩行」の意味で、ヨーロッパでは古くから行われており、歩くことによってチャリティーに参加するという運動です。

昨年デンマークで開催され、チャリティー金はデンマーク心臓財団に寄付されました。このたびエコー・ウォーカソン2000イン東京が10月22日(日)に開催され、午前10時に東京・夢の島公園をスタート。辰巳の森公園、有明コロシウム、夢の大橋を經由してゴールはお台場の潮風公園まで全長8km。参加費は1人1000円。チャリティー方法は1km歩くごとに100円、8km完歩すると一人あたり800円が寄付されるというものです。

当日は1939名が完歩し、エコー・ウォーカソン実行委員会より寄付金1,551,200円が当財団の春見建一副会長に手渡されました。

全国縦断ハートフェア

市民講演会を中心とした全国縦断ハートフェアを平成12年5月から13年10月まで日本を縦断する各地で開催いたします。自らの健康状態を知り、健康を守ることの大切さを理解していただきたいと思っております。どうぞお気軽にご参加ください。

- | | | |
|---|---------------------------------------|--|
| ●H.12.5.27 東京(終了)
生活習慣病予防講演会 澤井廣量 | ●H.12.10.21 福岡(終了)
日本高血圧学会 竹下 彰 | |
| ●H.12.7.8 東京(終了)
高血圧予防と対策を考える 産経新聞社 | [今後の予定] | ●H.13.3.10 東京
日本集中治療医学会 高野照夫 |
| ●H.12.8.1-10 鹿児島(終了)
健康ハート旬間2000in鹿児島 有馬新一 | ●H.12.11.17-19 郡山
ふくしま暮らしと住まい展 福島県 | ●H.13.3.24 京都
日本循環器学会市民公開講座 篠山重威 |
| ●H.12.8.10 豊橋(終了)
ハートの日 鈴木孝彦 | ●H.13.1.27 東京
循環器病の予防に向けて(仮題) 矢崎義雄 | ●H.13.5.21 つくば
日本心臓ペースング・電気生理学学会 山口 巖 |
| ●H.12.8.10 東京(終了)
突然死を救えるか 慶應義塾大学 三田村秀雄 | ●H.13.2.10 名古屋
日本循環器学会東海地方会 児玉逸雄 | ●H.13.9.26 広島
日本心臓病学会 松崎益徳 |
| ●H.12.8.10-13 東京(終了)
心臓いきいきハートフェア
日本心臓財団30周年企画委員会 | ●H.13.3 札幌
北海道心臓協会講演会 北島 顕 | ●H.13.10 仙台
日本心不全学会 白土邦男 |



初めて海外留学する研究者に 1人300万円を10名に助成

協力:パイエル薬品(株)

初めての海外留学で、独創的な研究や萌芽的な研究を行う循環器領域の少壮研究者10人に、1人あたり300万円の助成(総額3,000万円)を行っています。応募は、35歳未満の日本人で、すでに留学先の承諾を得ており、2001年度中に出発し、1年以上留学することなどが条件となっています。応募期間は11月30日までのため、希望者は至急当財団までお問い合わせください。

心血管病の研究者に助成

テーマ「循環器病研究とイメージング」

協力:ファイザー製薬(株)

心血管病の研究を行う40歳未満の研究者を対象に助成を行います。今回のテーマは「循環器病研究とイメージング」で、優秀課題12件を選考し、それぞれに50万円、さらに12件の中から翌年の研究発表会で最優秀課題4件に各200万円を助成します。原則として臨床系教室および病院に所属する人が対象です。

応募締切りは12月20日です。

循環器の分子生物学的研究者に 1人100万円を10名に助成

協力:ゼリア新薬工業(株)

循環器領域で分子生物学的研究の進歩に著しい貢献が期待される40歳以下の研究者10人に、1人あたり100万円の助成(総額1,000万円)を行っています。臨床教室およびそれに準ずる施設で研究をしている人が対象です。また過去にこの助成を受けた方はご遠慮ください。

応募期間は本年の12月15日から来年2月15日です。

あとがき

研究助成は、当財団の事業の主要な柱として毎年実施されている。この間、「社会とともに」をスローガンとする日本アイ・ピー・エム株式会社は、いち早く循環器疾患の予防・制圧の必要に着目し、当財団と一体となって、その都度社会のニーズにあったテーマでこの事業の実施に協力され、すでに20年の長きに及んでいる。これは、貴重な社会貢献となっており、当財団にとっても重要な存在となっている。高齢社会を迎え、循環器疾患の対策がますます重要となる21世紀、同社のような企業がさらに新たに現れることを期待したい。(M)

当財団の賛助会

ご支援ありがとうございます

個人賛助会員として本年度もご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。(敬称略:2000年8月7日~10月31日)

相澤 義房	久家 英子	田中 弘允	松原 達昭
石川 雄一	五島 雄一郎	谷口 興一	室原 豊明
伊藤 七郎	佐賀 國一	坪井 栄孝	安田 壽一
伊藤 隆之	坂本 三哉	新谷 博一	山 純一
江頭 泰幸	佐藤 竜雄	林 直彦	山科 章
奥村 健二	佐藤 友英	藤田 敏郎	横山 光宏
笠貫 宏	杉下 靖郎	真島 三郎	吉川 純一
加納 達二	鈴木 一夫	松尾 裕英	
木村 一雄	鈴木 忠	松田 暉	

賛助会加入のお願い

賛助会は日本心臓財団の目的に賛同し、その働きを支援する方々、法人によって構成されています。賛助会費は、個人の場合、年額3万円、2万円、1万円、法人の場合は5万円で何口でも差し支えありません。

ご支援いただける場合は、下記の口座をご利用ください。

郵便振替口座 00140-3-173597
宛て先 財団法人日本心臓財団

秋の褒章・叙勲

平成12年、秋の褒章・叙勲で当財団常任理事の矢崎義雄国立国際医療センター総長が学術分野で紫綬褒章を、同じく常任理事の椎名武雄日本アイ・ピー・エム株式会社最高顧問が勲一等瑞宝章を受章されました。

人の動き

当財団の早川弘一評議員は、日本医科大学学長を任期満了し、10月1日より社会福祉法人康和会久我山病院院長になられました。



お近くにお越しの際はお立ち寄り下さい。